



POINT

01 道の駅常総のキャッチフレーズを決めています

道の駅常総が2023年春に開業することから、広く市民に親しまれ、常総市のファンの拡大や特産品のPRにつながるような、道の駅のキャッチフレーズを現在作成しています。こちらは市内に在住、通学をしている中学生に協力をしてもらいながら進めています。

キャッチフレーズが決まりましたら、広報常総で発表をしますので楽しみにしてください。

POINT

02 水海道一高附属中学校で出前講座をしました

茨城県立水海道第一高等学校附属中学校の探究活動とアグリサイエンスバレー事業（以下ASV事業）のコラボレーションの一環として、9月に中学一年生を対象にASV事業についての出前講座を行いました。

生徒の皆さんは、講座の前にしっかりと事業について調べてくれ、熱心に講座を聞いた後、たくさんの質問や提案をしてくれました。また、10月20日にはASV事業地の見学会も行われ、さらにASV事業への知見を深めてもらいました。



出前講座の様子



観光農園見学会中の様子

POINT

03 ASV事業は全国の自治体から注目されています

10月17日、成田市長を会長とする成田空港圏自治体連絡協議会の皆さんが、ASV事業地の視察に来ました。同協議会のほかにも、昨年度までには北海道から九州にかけてのおよそ70団体、さらに今年度は10月末時点で15の自治体（団体）が当市へ視察に来ています。視察した皆さんからは「企業誘致に向けた取り組みが参考になった」、「自身の自治体で活かしたい」などの言葉をいただいています。

◆問い合わせ＝☎アグリサイエンスバレー整備課(内線2810)